



# 東京電機卸

## 第171号

### TOKYO DENKI OROSHI

発行  
東京都電機卸商業協同組合  
〒113-0004 東京都文京区湯島3-6-1  
電話 03 (3832) 4295  
<http://www.tep.or.jp/>

# 研修会などの実施を決める

## 7月度理事会をリアルとWEBで開催



東京都電機卸商業協同組合（TEP）は7月5日、令和4年7月度理事会を、全国家電会館1階会議室において、リアルとWEBの両方で開催した。

理事会では、今後の予定などについて議論が交わされ、リアルでの開催が可能な行事や研修会などについては、新型コロナウイルス対策等を十分にを行った上で実施していくことが説明された（写真はシートテック2022の会場）。

## 東京電機卸第171号目次

東京電機卸・7月度理事会	1～4 P
シートテック2022に出展	5 P
第107回親善野球大会	6～7 P
組合講演会	8～9 P
新鋭社員6カ月後フォローアップ研修会	10～11 P
とつきょうでんきおろし告知板	12 P

7月度理事会は、会場には  
屋宮芳高理事長、松本年生副  
理事長、小池一義副理事長、  
鳥居和久会計理事、川鍋季明  
理事(流通近代化委員長)、市  
村康徳理事(労務委員長)、花  
岡克己理事(組織委員長)、藤  
巻宏直理事(教育情報委員

長、岩田善行理事、飯田和信  
理事、角田浩水理事、東海林  
尊信理事が出席。  
WEBには、藤木正則相談  
役理事、高野榮造理事、足立  
哲雄理事、竹村元秀理事、八  
巻秀次理事、小島寿之理事、  
樋口亘理事、坂本明監事が出  
席した(順不同)。

開催に当たり、屋宮芳高理  
事長が、「5月に無事、第73  
回通常総会も終了し、大きな  
仕事が一ツ終わった。これも  
皆様のお陰だと感謝してい  
る。

コロナの状況も落ち着いて  
きたかと思えば、この数週間

で感染者数が増えてきてお  
り、元通りにならない状況に  
なっている。

まだまだ気を許せない状況  
であり、これから7波(当時)  
がくるとも言われている。

コロナについては、人それ  
ぞれに考えがあり、『組合はこ  
のようにする』というような  
ことは決めていないが、これ  
から色々なことが始まるかと  
思う。夜の飲み会なども始ま  
るかと思うので、対策を立て  
て進めてほしい。

業界の状況としては、半導  
体不足等が継続している。ま  
だまだ納期が掛かるものもあ  
る。一部では、『もしかしたら  
景気が悪くなるのではない  
か』とも言われている。たく  
さん発注したものが、入って  
きた途端に出なくなるような  
可能性もあり得る。それぞれ  
情報を収集しながら対策しな  
ければならない。

6月にはJEP/TEP  
Showを、リアルで無事に  
開催することができた。10月  
にはシートックをリアルで開  
催する方向で動いている。

少しずつ、通常の展示会も

始まっている。我々の仕事も、  
今まで営業活動を活発にでき  
なかつたが、活発に行い、物  
の供給をしっかりとしていき  
たい。

今年は、梅雨が早く明け、  
台風もきて、各地で局地的に  
氾濫もしている。そういう意  
味で気候の問題も考えなけれ  
ばならない。

これから7月、8月に掛け  
て、十分に注意していただき  
、体調を崩さないようにしてい  
ただきたい」と挨拶。議長を  
屋宮理事長が務め、理事会が  
開始された。

#### 事務局からの報告

事務局からの報告では、渡  
辺勤事務局長から、第73回通  
常総会の収支について、報告  
が行われた。

通常総会は5月13日に開催  
し、コロナの影響もあつたこ  
とから、規模を縮小して実施  
されたことなどが説明され  
た。

#### 各委員会報告

また各委員会からは、以下  
のように報告があつた。



7月度理事会を開催



挨拶する屋宮理事長

WEBとリアルを組み合わせての開催となった



組織委員会(花岡克己委員長)  
 組織委員会からは、組合員の移動について説明が行われ、令和4年7月1日時点において、組合員数は120社、賛助会員は25社となり、増減がなかったことが報告された。

また、花岡委員長は「7月5日15時30分から『電子部品の基礎知識』と題した組合講演会を開催する。30社以上から100名を超える参加数となっている。ぜひ、理事の皆様も時間があれば、ご参加いただきたい」と語った。

屋宮理事長も「できれば、人気のある講演なので、継続して実施したいと考えている。

ぜひ、ご参加いただき、皆様のご意見をいただきたい」と呼び掛けた。

労務委員会(市村康徳委員長)  
 労務委員会からは、第107回親善野球大会の開催について報告が行われ、9月4日から大宮けんぼグラウンドで実施する予定であることなど

## ライフサイクルに年金計画を

現役世代からシルバー世代まで応援します

<http://www.denki-nenkin-kikin.jp>

### 東京都電機企業年金基金

〒113-8555

東京都文京区湯島3丁目31番6号

大塚ビルディング

電話(03)3836-2711

FAX(03)3839-3766

すこやかな毎日  
 皆様の健康づくりをサポートします

<http://www.denkikenpo.or.jp>

### 東京都電機健康保険組合

〒113-8566

東京都文京区湯島3丁目15番4号

電話(03)3834-7211

FAX(03)3837-1195

が説明された。

市村委員長は、「過去5回、大会が中止になっており、第107回大会はコロナによる先行きの不透明さがあるが、ぜひとも開催したい」と語った。

**流通近代化委員会（川鍋秀明委員長）**

流通近代化委員会からは、5月15日～17日に掛けて開催された「電子機器トータルソリューション展2022」について報告された。

川鍋委員長は「同展は、最終的に2万8千人近くの来場者があった。昨年の同展に比べると、出展者も多くなり、人が多く、景色が違った。

会場では、成電社ブースに人だかりができ、話を聞いてみると、人手不足の中、電子部品の組み立て作業を見える化し、ソフトのプログラムによって、ペタランがいなくても手順を教えてくれるソフトというものだった。

JEPの岡本会長も「外に発信していくのがほしい」と語られていたが、これは1

社ではできないので、皆でやっていくことが大事。

JEP/TEP Showの来年に向けた反省会を行い、より良いことができないかを検討したい」と語った。

**教育情報委員会（藤巻宏直委員長）**

教育情報委員会からは、

(1) 機関誌『東京電機卸』

広告申込み状況について、(2) 第33回新鋭社員6カ月後フォローアップ研修会について、(3) 成果を上げるハイインパクト・コミュニケーションについて、報告が行われた。

藤巻委員長は(1) については、一覧表を基に、『東京電機卸』への協賛広告申込状況について説明。

(2) については、4月4日～6日に掛け、新鋭社員早期戦力化ゼミナールを開催し、14社から50名ほどが参加したが、この時の参加メンバーと

既卒3年までの社員を対象に、6カ月後フォローアップ研修を開催。日時は9月2日となることを説明。

(3) については、昨年、WEBで開催した成果を上げる

ハイインパクト・コミュニケーション研修を、リアルで開催。研修は2回セットとなっており、11月18日と令和5年2月17日にJINコンサルティングの坂本仁氏を講師に招き、開催する予定であることを報告した。

屋宮理事長は「この成果を上げるハイインパクト・コミュニケーション研修は、前回、WEBで行われ、半日を掛けて行われた。今回はぜひリアルで行いたい。

この研修は、11月の研修で自らのテーマを決め、3カ月後の研修で、その成果を発表する。積極的にご参加をお願いしたい」と要請した。

なお、青年部会活動状況については、コロナの影響により、活動を控えていることが報告された。

最後に事務局から、次回の理事会を11月9日14時30分から開催、15時30分から組合講演会を予定していることなどが報告され、7月度理事会は終了した。

■代理店■

- ・TDK(株)
- ・TDKラムダ(株)
- ・北陸電気工業(株)(HDK)
- ・第一電子工業(株)(DDK)
- ・山一電機(株)
- ・(株)タムラ製作所
- ・(株)沖田製作所
- ・リバーエレテック(株)
- ・サトーパーツ(株)



エレクトロニクスの総合商社 **中村電気株式会社**

■本社 〒101-0021 東京都千代田区外神田 2-10-7  
TEL 03(3255)3821 FAX 03(3255)3826

■営業所 八王子・神奈川・東北・関西

■ホームページ <http://www.nakamura-denki.co.jp>

※E-mailによるお問い合わせは、[info@nakamura-denki.co.jp](mailto:info@nakamura-denki.co.jp)

**世界に広がる  
ネットワーク**

◆海外販売拠点  
中国 香港、深圳、成都、広州、重慶、上海、大連、合肥  
タイ：バトナム、シラチャ、ランナー-ス、ピクノーク  
マレーシア：クアラランパル、ジョホールバル、ペナン  
ベトナム：ホーチミン、ハノイ  
シンガポール、フィリピン  
◆海外生産工場  
中国、タイ、ミャンマー  
○主な取扱メーカー

ヒロセ電機	ローム	シャープ	ニチコン
ソニーセミコンダクタソリューションズ	岡谷電機産業	タムラ製作所	SEMITEC
東京コスモス電機	放熱器のオーエス	大真空	Ambiq Micro
竹内工業	FDK	坂東電線	
タカチ電機工業	沖電線	サガミエレク	

**飯田通商株式会社**  
IIDA ELECTRONICS (TSUSHO) Co.,Ltd.

〒101-0021 東京都千代田区外神田 3-9-3  
TEL 03-3251-0002 FAX 03-3251-6213  
<http://www.iida-tusho.co.jp/>

# JEPも会場で名簿等を配布



JEPブースで名簿を配布



配布した特製エコバッグと名簿

CEATEC2022 (シートック)が、10月18日(21日の日程で、幕張メッセで開催された。また、オンラインでも開催され、10月1日(10月31日まで公開、全国電子部品流通連合会(JEP)も出展した。

主催は、電子情報技術産業協会(JEITA)、共催は情報通信ネットワーク産業協会(CIAJ)とソフトウェア協会(SAJ)。出展者数は562の企業・団体。2019

年にリアル開催された際の出展者数に比べると、約3割減。しかし、初出展は266企業・団体となった。

シートックのコンセプトは、サイバー空間とフィジカル空間を高度に融合させたシステムによって開かれる社会である「Society5.0」の実現を目指すというものである。

出展エリアは、目玉とも言える「パートナーズパーク」、「スタートアップ&ユニバーシティ」、ソリューションや製品発表、商談等を行う「トータルソリューション」、「キーテクノロジ」、「スマート×インダストリー」、エリア規格のない「オンライン」の6種類となっている。

会場では、空間にものが存在するように、高精細な3D映像が浮かび上がる京セラの高精細空中ディスプレイや、娯楽から社会活動まで様々な

仮想空間の使い方を提案する、メタ社(旧フェイスブック)の「METAVERSE EXPO JAPAN 2022」(メタバースエクスポージャパン2022)などのブースが人気で、見学・体験するため、来場者の長蛇の列ができた。

## JEPもアピール

全国電子部品流通連合会(JEP)は、シートック2022に参画し、JEPの紹介や、会員各社の連絡先、各地区団体の活動報告などが掲載されている、『JEP会員名簿2023』を配布。

出展したエリアはキーテクノロジで、当日は東京都電機卸商業協同組合(TEP)の理事や会員会社社長らとともに、渡辺勤事務局長がJEPブースに立ち、来場客にJEPを紹介。名簿の活用を積極的呼び掛けた。

# 第107回親善野球大会

# 優勝は角田無線A、準優勝はグローセル



グローセル対角田無線電機Aチームによる決勝戦

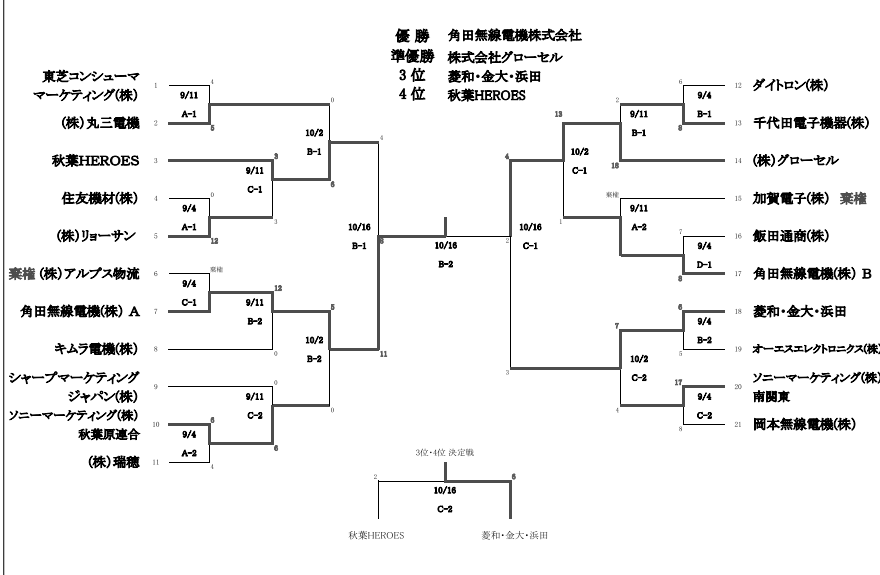


市村委員長が優勝旗を授与

東京都電機卸商業協同組合  
 第107回親善野球は、21  
 チームが参加し、2022年  
 9月4日に開幕、10月16日に  
 決勝戦が開催された。  
 決勝戦は、グローセルと角  
 田無線電機Aチームが激突。  
 角田無線電機が1回に4点、  
 2回に3点を重ねてリード。  
 グローセルも5回に2点を返  
 すが、その後1点を取られ、角  
 田無線電機が優勝を飾った。  
 表彰式では、市村康徳労務  
 委員長が「来年になりコロナ  
 が落ち着いてきたら、お誘い  
 合わせていただき、30チーム、

40チームが参加する大会にし  
 ていきたい」と語り、優勝旗  
 た。とトロフィーの授与が行われ

東京都電機卸第107回親善野球大会結果





左から、秋葉HEROESチーム、菱和・金大・浜田チーム、グローセルチーム、角田無線電機Aチーム



優勝した角田無線電機Aチーム

- 団体賞**
- 優勝・角田無線電機(Aチーム)
  - 準優勝・グローセル
  - 第3位・菱和・金大・浜田
  - 第4位・秋葉HEROES
- 個人賞**
- 優勝監督賞(優勝チーム)
  - ／ 嶋崎裕和(角田無線電機)
  - 殊勲賞(優勝チーム)／清藤裕己(角田無線電機)
  - 最優秀投手賞(優勝チーム)／三平準(角田無線電機)
  - 敢闘賞(準優勝チーム)／大橋秀一(グローセル)
  - 敢闘賞(第3位チーム)時本亮(菱和・金大・浜田)
  - 敢闘賞(第4位チーム)青山行志(秋葉HEROES)



オーエスエレクトロニクス株式会社

**グローバルな視点で次代を拓く。**

中国、インド、シンガポール、台湾、そして日本。  
 私たちは「有言行動」の信条のもと、  
 地域に密着した各営業拠点と連携し、  
 スピーディかつ柔軟なコンサルティングセールスで  
 お客様の需要を満たし続けます。

独自性を追求する半導体・電子部品の技術商社  
**オーエスエレクトロニクス株式会社**

〒101-0021  
 東京都千代田区外神田 3-16-8  
 秋葉原三和東洋ビル  
 TEL. 03-3255-5985  
<https://www.oselec.jp/>









**部品を、極める。**

主要品目: 機構部品、表示部品、音響部品、無線部品、電源部品、複合部品

**ホシデン株式会社**

本社 〒581-0071 大阪府八尾市北久宝寺1-4-33 TEL 072-993-1010  
 東京支社 〒221-0014 横浜市神奈川区入江1-14-25 TEL 045-423-2201

# 組合講演会

# 電子部品の基礎講座を開催

東京都電機卸商業協同組合の組織委員会と教育情報委員会は7月5日、花岡無線電機品質管理部顧問の久保田豊氏を講師に招き、電子部品基礎講座と題した組合講演会を開催、100名以上が参加した。

開催に当たり、花岡克己組織委員長から「本日は電子部品の基礎講座となる。当組合は卸組合ということで、10年以上前から青年部として活動

しており、組合ならではの活動ができないかを模索し、電子部品の講座ができないかと考えていた。

しかし、なかなか講師がおり、悩んでいたが、そういったことを説明できる、当社の品質管理部の久保田顧問がいるのではないかと考え、当社の新人研修の内容から、参加者に商社の営業の方などが多い

ため、そういった方に合うよう

うに変更し、開催をさせていただくことになった。

ただし、当社は放送局向けのメーカーであるため、少しそちらに寄るかもしれないが、一般的な電子部品について、講座をさせていたたく。

好評なようであれば、継続していきたい。また、今回は基礎なので、もっと細かく知りたい、どんなところで電子部品が使われているのだから



挨拶する花岡組織委員長



久保田講師

電子部品基礎講座		TR-22-ELB-PRT-001PRS 2022年07月05日	
3. 2. 1 受動部品			
項目	抵抗 (Resistance)	コンデンサ (Capacitor)	インダクタ (Inductor)
選定される法則	オームの法則 (V=R・I) R: 抵抗、I: 電流	Q・Iの法則 Q: 電圧、C: 静電容量 V: 電圧	インダクタの法則 誘導起電力を発生させると同時に磁場が発生
部品の機能	①電流制限 (発熱) ②分岐 ③電圧降下 ④ノイズを発生	①電圧を蓄積 (充電) ②電流を止め、交流を流す ③電圧を蓄積、静電容量が電流が流れにくい	①電圧を流すに抵抗が発生 ②磁界を発生し電流が流れる ③電圧を流し、交流は流れにくい
代表特性	①定電圧力 ②抵抗値 ③温度係数 ④抵抗値公差	①静電容量 ②静電容量 ③電圧係数 ④誘導起電力	①インダクタンス ②自己共振周波数 ③電流係数 ④温度上昇許容電流
部品の種類	①定電圧抵抗 ②V型線形抵抗 ③線形抵抗	①セラミックコンデンサ ②アルミ電解コンデンサ ③電解ニッケルコンデンサ	①線形インダクタ ②線形インダクタ ③線形インダクタ

部品の機能などについても解説

エレクトロニクス専門商社

🌸 すべてお客様の立場で考え、誠実な対応を志します。

主要取扱メーカー



〒101-0021 東京都千代田区外神田 3-7-3 TEL: 03-3253-5231 FAX: 03-3258-9398  
http://www.hinomarumusen.co.jp

日の丸無線通信工業株式会社



100名以上が組合講演会に参加



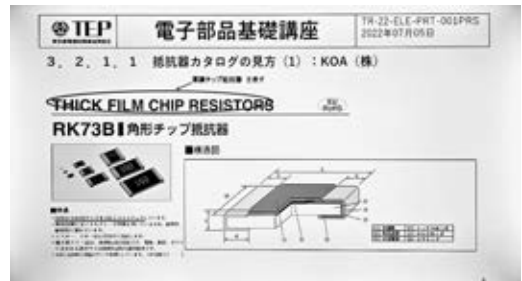
かなど、皆さんには興味があるかと思う。  
中級の講座も検討している  
ので、要望をいただきたい」と挨拶が行われた。  
久保田講師は「講座の目的は、お客様満足度の向上を図ること。そのために、電子部品の基礎的な部分は分かっている。電子部品の範囲として、マ

は製品が成り立たないため、プリント基板を筐体に収め、筐体を通して外部と接続し、信号のやりとりをするためにスイッチ、コネクタといった機構部品がある」と講座について説明した。  
この他に、受動部品は、項目、記号、単位、回路図記号、原理・構造、適応される法則・式

紹介された。

一方、プリント基板だけでは製品が成り立たないため、プリント基板を筐体に収め、筐体を通して外部と接続し、信号のやりとりをするためにスイッチ、コネクタといった機構部品がある」と講座について説明した。  
この他に、受動部品は、項目、記号、単位、回路図記号、原理・構造、適応される法則・式

また、能動部品や機構部品でも同様に、構造や機能、どのような種類があるかなどについても解説。  
さらに、抵抗器、コンデンサ、トランジスタ、トグルスイッチ、照光式押し釦スイッチ、中継用コネクタ、Ds ubコネクタのカタログの見方や注意点に加え、ICパッケージの種類などについても紹介された。



カタログの見方についても紹介

## 新製品は面白い 世界を広げる富士エレクトクス



ITT



アイティティキヤノン

黒い XLR シリーズ新登場 B-XL シリーズ在庫完備

MinebeaMitsumi

ミネベアミツミ



P&M Electronic Parts & Multimedia  
富士エレクトクス株式会社

URL <http://www.fujielex.co.jp>



神奈川営業所

〒229-0035 神奈川県相模原市相生1-13-8 KSビル  
TEL 042-776-8611 FAX 042-759-2760

埼玉営業所

〒330-0835 埼玉県さいたま市大宮区北袋2-484-2 KSビル  
TEL 048-658-5161 FAX 048-6585163

山梨営業所

〒409-3867 山梨県中巨摩郡昭和町清水新居1559 ベストライフビル1階  
Tel 055-231-8211(代) Fax 055-231-8216

本社 〒101-0021 東京都千代田区外神田2-13-8 KSビル  
外販営業部 TEL 03-3255-2672 FAX 03-3251-7618  
内販営業部 TEL 03-3255-4061 FAX 03-3251-7020



新鋭社員6カ月後フォローアップ研修会

入社してから5カ月を総括

熱心に研修を受ける参加者たち

東京都電機卸商業協同組合・教育情報委員会は9月2日、講師に、図解工房の山本稔氏を迎え、第33回「新鋭社員6カ月後フォローアップ研修会」を nationwide 電気会館で開催した。今回の研修は、新型コロナウイルス感染症対策として、事前に検討を重ね、感染防止策を実施した上で開催された。

冒頭、藤巻宏直教育情報委員長挨拶が行われ、研修が開始された。

山本講師は「この研修の目的は、入社して5カ月が過ぎたということ、振り返り、総括をしていただく。最後に、新入社員である残り7カ月間の間に何をやるか、チャレンジ目標を定めていただく。また、この5カ月の間に、仕事で培ったことの再点検をした。さらに、改善策も考えていただく。加えて、生の事例を基に対策を考えていきたい。」

おかげさまで

# 99

周年

100

電子部品の専門商社 — TOMIHISA —

**富久無線電機株式会社**

SINCE 1923

富久無線電機株式会社は今年で99周年を迎えます。  
これからも、皆様の良き相談相手として、エレクトロニクス産業に貢献していきます。

多数のメーカーを取り扱っています  
詳しくは弊社WEBサイトを  
<http://www.tomihisa.co.jp>

本社	〒113-0034 東京都文京区湯島1-3-1	TEL.03-3813-5581	FAX.03-3811-3918
所沢営業所	〒359-0024 埼玉県所沢市下安松799-1	TEL.04-2944-6422	FAX.04-2944-6143
所沢商品センター	〒359-0024 埼玉県所沢市下安松799-1	TEL.04-2945-7220	FAX.04-2945-7217
富久香港有限公司	香港		

研修を行う山本講師



勉強の仕方は色々あるが、最も身につくのは生の事例になる。成功事例、失敗事例を基にしたい。ただし、本日は色々な会社の人が集まっている、守秘義務や機密情報がある場合があるので、固有名詞を省いて行いたい。

最後に、科学的な仕事であるPDCAサイクルを学ぶ。

この5つが研修の目的となる」などと語った。

その後、研修が開始され、自分の現状を把握することに加え、会社の理念や経営方針、年度計画などを理解しているかなどを確認する仕事の基本のチェック、コロナの状況下

における仕事の上での注意点、仕事の取り組み方や成功体験と失敗体験の洗い出し、成功を加速させ、失敗を未然に防ぐ対策、ケーススタディ、計画・実行・検討・修正を繰り返す科学的な仕事の進め方ポイントなどを学んだ。

最後には目標設定なども行われ、参加者各員が真剣に目標を記入する姿が見られた。

研修終了後、山本講師は参加者の印象について、「見ていると、几帳面に見える。文章などを書かせても、きっちり」と埋めている。

またケーススタディ時に驚いたことに、会議の場での発言がテーマであった。聞いてみると、WEBミーティングは多いのだが、直接の会議やミーティングが少ないため、会議での有効的なあり方などの点で、訓練が足りないように感じた。

具体的には、会議参加者の心得をまとめてもらった際、『事前準備が足りなかった』『発言内容がまとまっていなかった』などの反省があった。WEB会議などで、聞き役に

徹してしまい、発言の機会も不足しているように感じる。

コロナの影響を受けた結果だと思うので、会議、ミーティングの場で改善していかなければならないのでは、と感じた」としている。

また、「ぜひ、上司の皆様にもお願いしたいのは、提出物の目標達成プランに、私がコメントを入れてお返しするので、研修参加者と上司の方が、1対1で面談をしてほしい。

できれば、目標達成プランに一言、コメントを入れていただき、面談し、本人に返していただきたい。

上司の方から、こういったことを支援する、こういうところが改善ポイントになる、こういうことを努力してほしいなど、伝えてほしい。

入社後5カ月が経過し、個人の特徴や課題が上司の方には見えていると思うので、身につけてほしいことや改善点があるのではないかと思う。

そうすることで、より細かい能力アップが期待できるのではないかと考えている」と語った。

## IoTソリューションをアナログ最先端技術で

— High-end Analog Solution for Your IoT. —

### 三共社が選ばれる理由



最適なアナログ回路提案



専任FAEによる技術サポート



産業機器顧客向け小口対応

取扱  
メーカー

- アナログ・デバイス社
- エイブリック株式会社
- セイコーインスツル株式会社
- セイコーエプソン株式会社
- セイコーソリューションズ株式会社
- 京セラ株式会社
- 株式会社シーズウェア
- 日本モレックス合同会社
- ザイリンクス株式会社
- 太陽誘電株式会社



株式会社 三共社

<https://www.sankyosha.co.jp/>

本社 〒101-0038 東京都千代田区神田美倉町1番地 三共美倉ビル TEL.03-5298-6201 / FAX.03-5298-6202  
 大阪支店 TEL.06-6309-6201 / FAX.06-6309-6202 名古屋支店 TEL.052-959-2833 / FAX.052-973-1623  
 長野支店 TEL.026-219-3890 / FAX.026-219-3891 香港オフィス / シンガポールオフィス

とうきょう  
でんき  
おろし

告知板

※本欄では、2022年  
11月～23年3月までの行事  
予定を掲載しています。

12月2日(金) 18時～20時  
忘年会(上野 伊豆菜・  
梅川亭)

2023年

しかしながら、新型コロナ  
ナウイルス感染症の感染状  
況など、今後の動向が依然  
として見通しにくいことか  
ら、急遽、予定が変更等に  
なる場合があります。

11月(霜月)

11月9日(水) 13時30分～  
14時30分 正副理事長・委  
員長会議(全国家電会議1  
階会議室)

11月9日(水) 14時30分～  
15時30分 理事会(全国家  
電会議1階会議室)

11月9日(水) 13時～17時  
組合講演会(全国家電會  
館5階講堂)

11月18日(金) 9時30分～  
17時 組織力強化・マネジ  
メントプログラム(全国家  
電会議1階会議室)

12月(師走)

3月7日(火) 14時～16時  
JEP理事会(WEB会  
議システム)

1月(睦月)

1月10日(火) 15時30分～  
18時 新年名刺交換会(全  
国家電会議5階講堂)

1月25日(水) 13時30分～  
14時30分 正副理事長・委  
員長会議(全国家電会議1  
階会議室)

1月25日(水) 14時30分～  
15時30分 理事会(全国家  
電会議1階会議室)

2月(如月)

2月17日(金) 9時30分～  
17時 組織力強化・マネジ  
メントプログラム(全国家  
電会議1階会議室)

3月(弥生)

編集後記

昨年、自動車メーカーの  
ボルボが、電気自動車のC  
40のライフサイクルCO<sub>2</sub>  
排出量(自動車の製造時か  
ら運転・廃棄時までを含め  
て計算したCO<sub>2</sub>の排出  
量)について、レポートを  
出した。

これによると、電気自動  
車は走行時のCO<sub>2</sub>は少な  
いが製造時のCO<sub>2</sub>が多  
く、内燃機関車を逆転する  
には、世界平均で11万kmの  
走行が必要。

同社は、25年までに車1  
台当たりの生涯CO<sub>2</sub>排出  
量を、18年比で40%削減す  
るという。つまり、現在は  
……。(S)

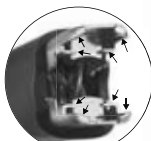
「東京電機卸」

機関誌編集委員会

発行人 屋宮 芳高  
編集委員長 藤巻 宏直  
編集委員 小池 一義  
渡辺 勤

New! SatCon シリーズ  
パワークリップ®  
C-100

赤・白・黒・緑・青・黄  
6色のカバーをご用意しています。  
好評発売中!



8箇所の接点でネジ頭をしっかりとねえ込みます  
引張耐力200%以上UP! (当社比)

もう、  
はなさない!

C-100-Hseries  
定格300Vの高電圧タイプも新登場!

SATO PARTS

使い方NAVI



C-100seriesの動画ができました。  
使用方法を動画で確認頂けます。

特許登録済

www.satoparts.co.jp